

令和6年度

まちづくり・魅力向上対策特別委員会説明資料
(所 管 事 務)

観光スポーツ文化部
知事戦略公室
生活環境部
県土整備部

目 次

I	令和6年度まちづくり・魅力向上対策特別委員会に係る歳入歳出予算の総括	3
1	一般会計	3
2	特別会計	4
II	各部局予算計上等の状況	5
1	観光スポーツ文化部	5
(1)	組織図及び事務分掌	5
(2)	令和6年度当初予算の状況	14
(3)	継続費の状況	20
(4)	繰越明許費の状況	21
(5)	債務負担行為の状況	22
(6)	重点事業	23
2	知事戦略公室	25
(1)	組織図及び事務分掌	25
(2)	令和6年度当初予算の状況	27
(3)	重点事業	28
3	生活環境部	29
(1)	組織図及び事務分掌	29
(2)	令和6年度当初予算の状況	31
(3)	繰越明許費の状況	32
(4)	重点事業	33
4	県土整備部	34
(1)	組織図及び事務分掌	34
(2)	令和6年度当初予算の状況	36
(3)	継続費の状況	37
(4)	繰越明許費の状況	38
(5)	債務負担行為の状況	39
(6)	重点事業	40

I 令和6年度まちづくり・魅力向上対策特別委員会に係る歳入歳出予算の総括

1 一般会計

(単位：千円)

区 分	令和6年度 当初予算額 A	財 源 内 訳									
		特 定 財 源									一 般 源
		国支出金	分 担 金 負 担 金	使 用 料 手 数 料	財 産 入 財 収	寄 附 金	繰 入 金	諸 収 入	交 通 反 則 金	県 債	
観 光 ス ポ ー ツ 文 化 部	1,854,100	361,979		489			477,000	67,219		67,000	880,413
知 事 戦 略 公 室	6,991										6,991
生 活 環 境 部	319,969	4,515					313,000				2,454
県 土 整 備 部	2,716,784	877,150	23,000				7,000	2,550		1,724,000	83,084
合 計	4,897,844	1,243,644	23,000	489	0	0	797,000	69,769	0	1,791,000	972,942

(注) 令和6年度「当初予算額」の欄の数値は、機構改革により所管替された後の額である。

2 特別会計

(単位：千円)

区 分	会計名	令和6年度 当初予算額 A	財 源 内 訳							
			特 定 財 源							
			国支出金	使用料 手数料	財 産 収 入	諸 収 入	繰 入 金	繰 越 金	県 債	
観 光 ス ポ ー ツ 文 化 部	港 湾 等 整 備 事 業 特 別 会 計	6,000		6,000						
合 計		6,000	0	6,000	0	0	0	0	0	0

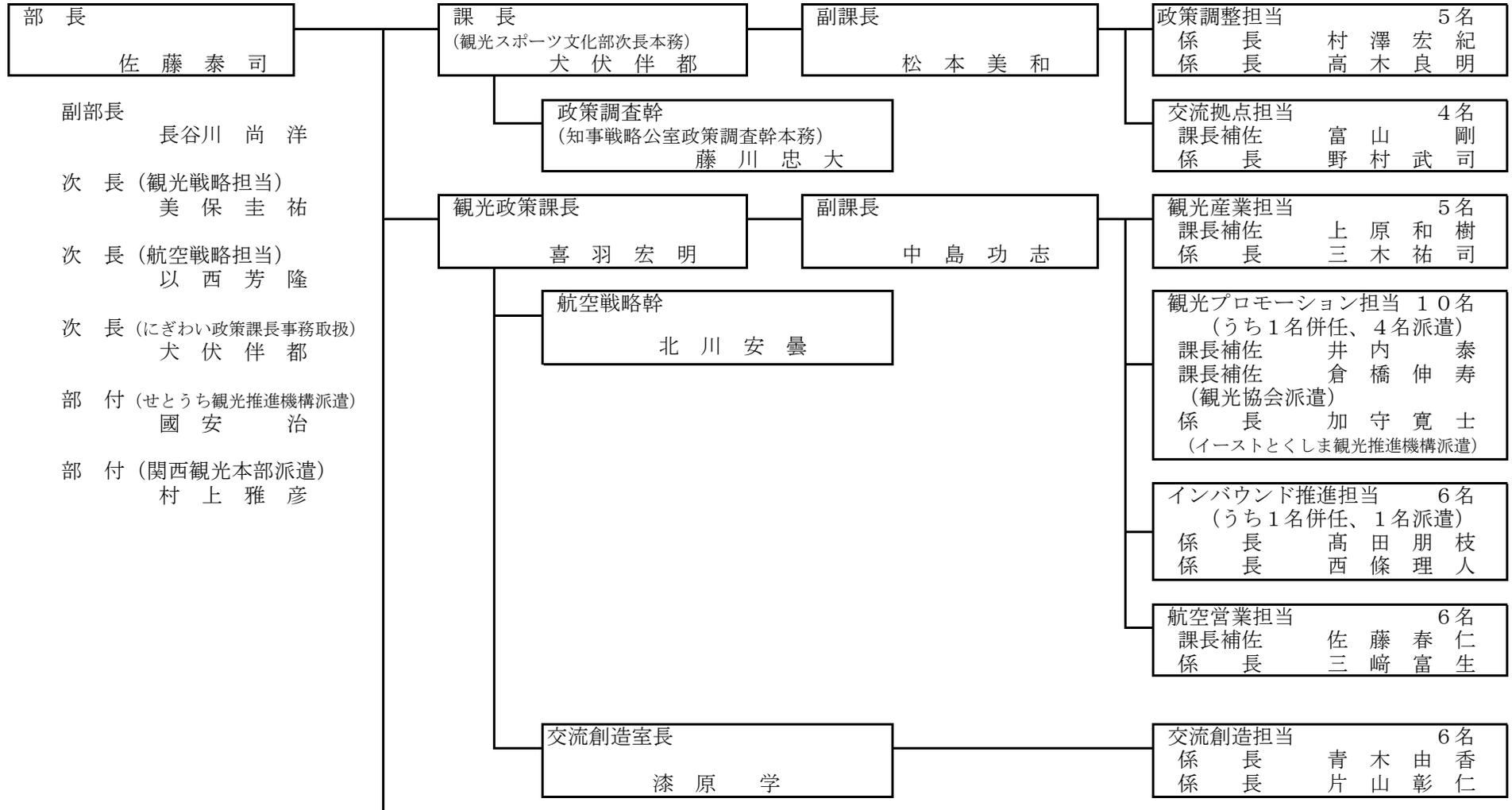
(注) 令和6年度「当初予算額」の欄の数値は、機構改革により所管替された後の額である。

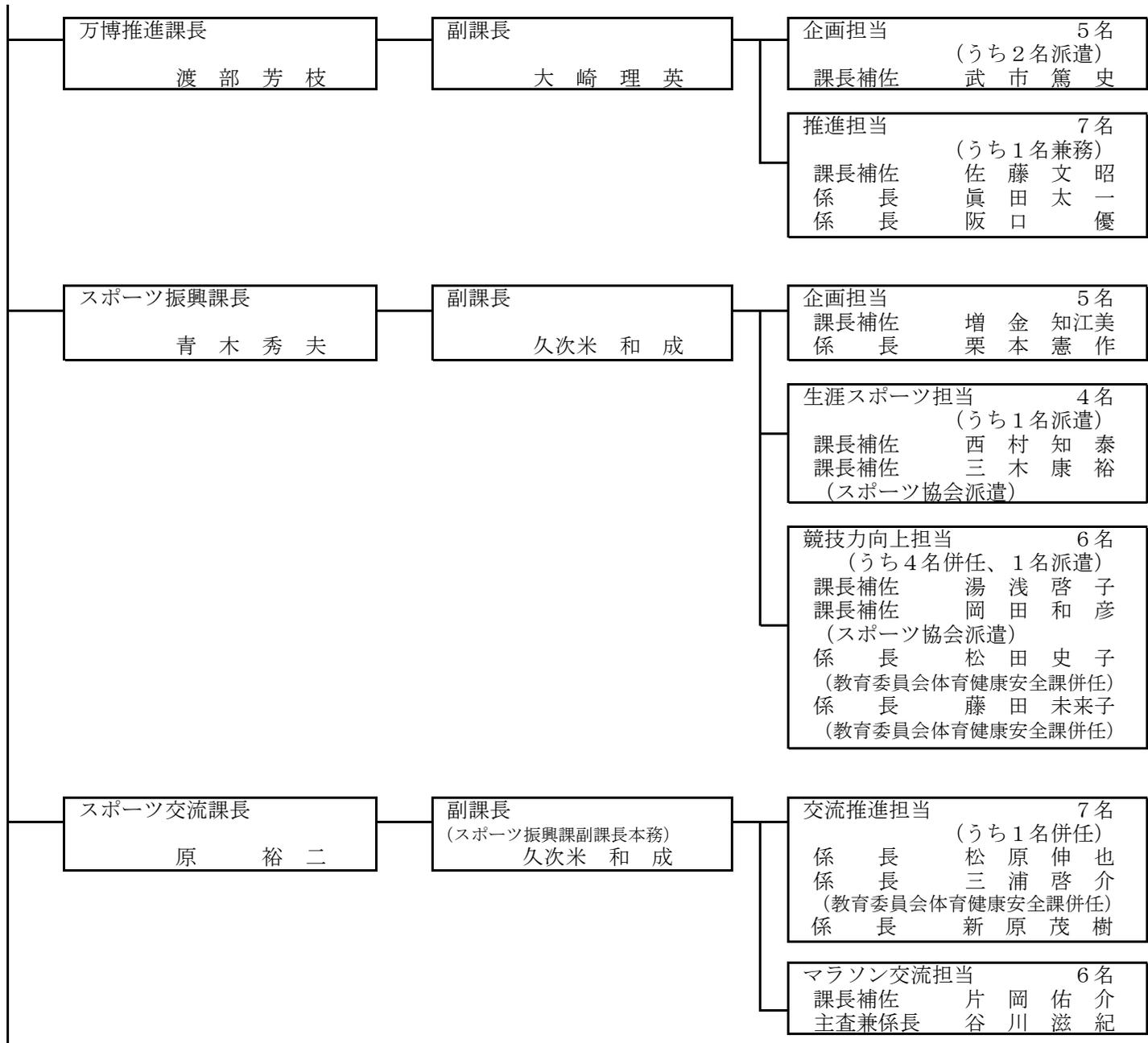
II 各部予算計上等の状況
1 観光スポーツ文化部

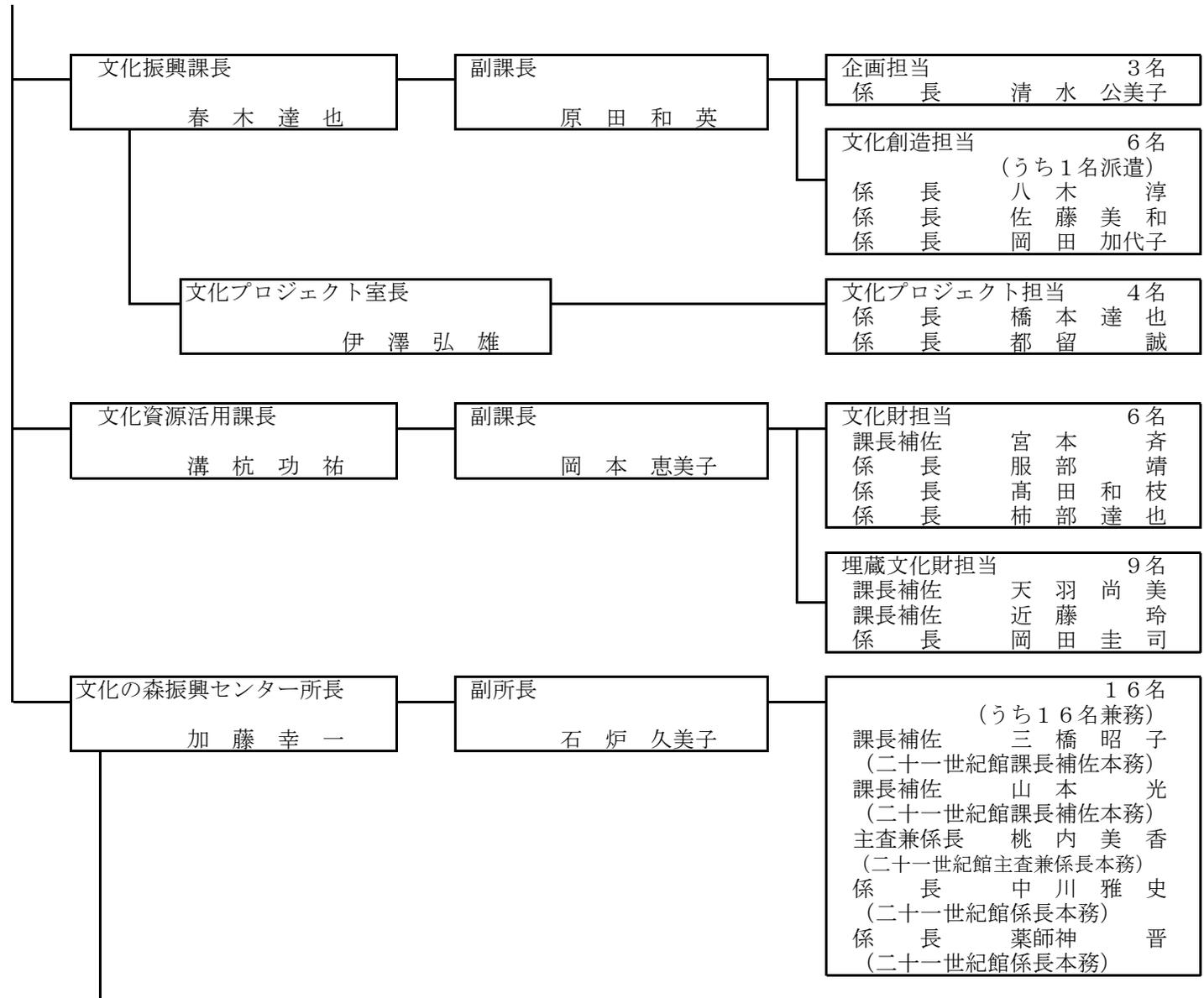
(1) 組織図及び事務分掌

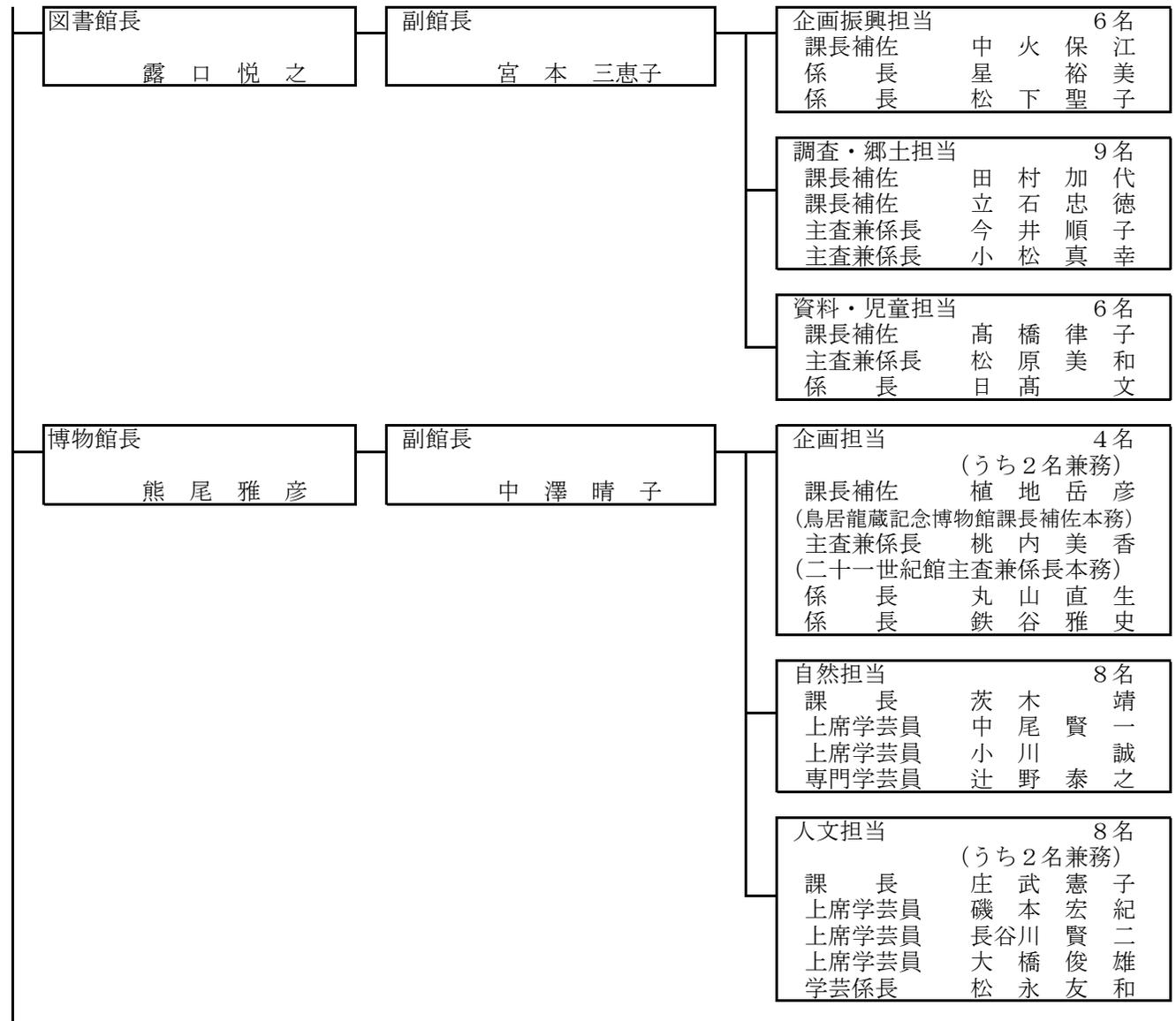
① 組織図

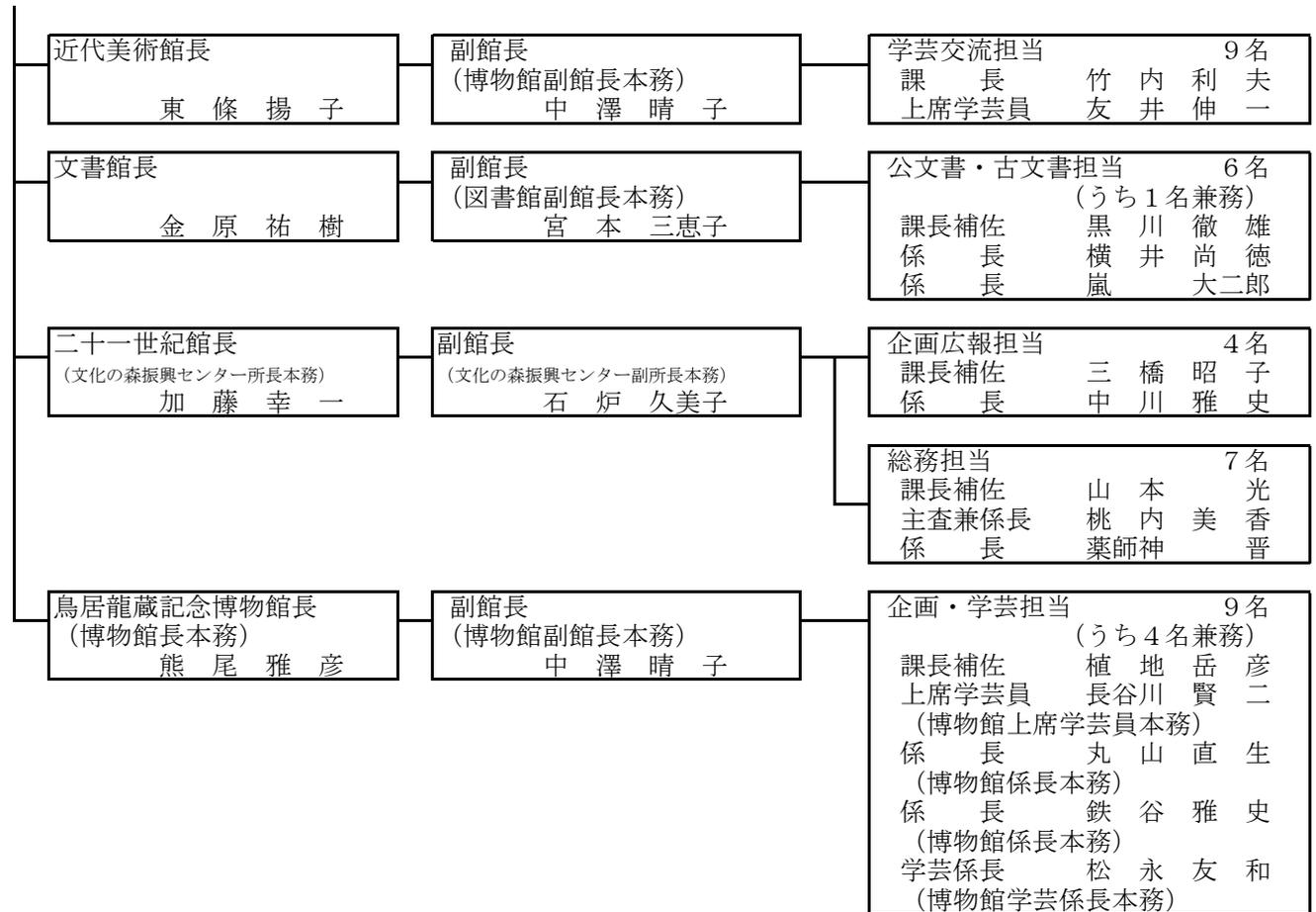
担当職員数 241名（うち35名兼務，7名併任，10名派遣）











② 事務分掌

○ にぎわい政策課

課長（観光スポーツ文化部次長本務）
 政策調査幹（知事戦略公室政策調査幹本務）
 副課長

犬伏 伴 都
 藤川 忠 大
 松本 美 和

担当名	分掌事務	担当者名
政策調整担当	1 観光・スポーツ・文化行政の総合的な企画すること 2 公園施設等のPark-PFIに関すること	係長 村澤 宏 紀 係長 高木 良 明
交流拠点担当	1 にぎわい政策課が所管する施設の総合調整に関すること	課長補佐 富山 剛 司 係長 富野 武 司

○ 観光政策課

課長
 航空戦略幹
 副課長

喜羽 宏 明
 北川 安 曇
 中島 功 志

ア 観光政策課

担当名	分掌事務	担当者名
観光産業担当	1 観光に係る政策の調整に関すること 2 宿泊施設の誘致に関すること	課長補佐 上原 和 樹 係長 三木 祐 司
観光プロモーション担当	1 観光の振興に係る事業の総合調整に関すること 2 阿波おどりに関すること	課長補佐 井内 泰 寿 課長補佐 倉橋 伸 寿 係長 加守 寛 士 (観光協会派遣) (イーストとくしま観光推進機構派遣)
インバウンド推進担当	1 広域観光の推進に関すること	係長 高田 朋 枝 係長 西 條 理 人
航空営業担当	1 国内路線の確保充実に関すること 2 国際線の誘致に関すること	課長補佐 佐藤 春 仁 係長 三 崎 富 生

イ 交流創造室

室長

漆原 学

担当名	分掌事務	担当者名
交流創造担当	1 クルーズ船、スーパーヨットの寄港誘致に関すること 2 「にぎわい創出 JUMP UP 事業」に関すること	係長 青木 由 香 係長 片山 彰 仁

○ 万博推進課

課長 渡部 芳枝
副課長 大崎 理英

担当名	分掌事務	担当者名
企画担当	1 「大阪・関西万博」に向けた企画調整に関する事 2 「徳島パビリオン」運営体制に関する事	課長補佐 武市 篤史
推進担当	1 徳島まるごとパビリオン基本計画の推進に関する事 2 「徳島パビリオン」の出展に関する事 3 徳島「まるごとパビリオン」（全県展開）に関する事	課長補佐 佐藤 文昭 係長 眞田 太一 係長 阪口 優

○ スポーツ振興課

課長 青木 秀夫
副課長 久次米 和成

担当名	分掌事務	担当者名
企画担当	1 徳島県スポーツ推進計画に関する事 2 新たなスポーツ環境の整備に関する事	課長補佐 増金 知江美 係長 栗本 憲作
生涯スポーツ担当	1 生涯スポーツの総合企画及び推進に関する事 2 総合型地域スポーツクラブに関する事 3 徳島県スポーツコミッション（スポーツ力向上委員会（健康づくり））に関する事	課長補佐 西村 知泰 課長補佐 三木 康裕 (スポーツ協会派遣)
競技力向上担当	1 徳島県スポーツコミッション（スポーツ力向上委員会（スポーツ安全・競技力向上））に関する事	課長補佐 湯浅 啓子 課長補佐 岡田 和彦 (スポーツ協会派遣) 課長補佐 三木 康裕 係長 松田 史子 (教育委員会体育健康安全課併任) 係長 藤田 未来子 (教育委員会体育健康安全課併任)

○ スポーツ交流課

課長

原 裕 二

副課長（スポーツ振興課副課長本務）

久次米 和 成

担 当 名	分 掌 事 務	担 当 者 名
交 流 推 進 担 当	1 スポーツ交流の総合企画及び推進に関すること 2 ワールドマスターズゲームズ関西に関すること 3 徳島県スポーツコミッションに関すること 4 プロスポーツを活用したにぎわいの創出と交流の促進に関すること	係 長 松 原 伸 也 係 長 三 浦 啓 介 (教育委員会体育健康安全課併任) 係 長 新 原 茂 樹
マ ラ ソ ン 交 流 担 当	1 とくしまマラソンに関すること	課長補佐 片 岡 佑 介 主査兼係長 谷 川 滋 紀

○ 文化振興課

課長

春 木 達 也

副課長

原 田 和 英

ア 文化振興課

担 当 名	分 掌 事 務	担 当 者 名
企 画 担 当	1 文化振興に係る総合的な企画及び調整に関すること 2 徳島県文化創造審議会に関すること	係 長 清 水 公 美 子
文 化 創 造 担 当	1 文化団体の育成・指導に関すること	係 長 八 木 淳 係 長 佐 藤 美 和 係 長 岡 田 加 代 子

イ 文化プロジェクト室

室長

伊 澤 弘 雄

担 当 名	分 掌 事 務	担 当 者 名
文 化 プ ロ ジ ェ ク ト 担 当	1 新ホール整備の推進に関すること	係 長 橋 本 達 也 係 長 都 留 誠

○ 文化資源活用課

課長 溝 杭 功 祐
副課長 岡 本 恵美子

担 当 名	分 掌 事 務	担 当 者 名
文 化 財 担 当	1 文化財保護行政の企画及び調整に関すること 2 世界遺産の登録（鳴門の渦潮）に向けた取組に関すること	課長補佐 宮 本 齊 係長 服 部 靖 係長 高 田 和 枝 係長 柿 部 達 也
埋 蔵 文 化 財 担 当	1 埋蔵文化財の保護に関すること 2 世界遺産の登録（四国遍路）に向けた取組に関すること	課長補佐 天 羽 尚 美 課長補佐 近 藤 玲 司 係長 岡 田 圭

○ 文化の森振興センター

所長 加 藤 幸 一
副所長 石 炉 久美子

担 当 名	分 掌 事 務	担 当 者 名
	1 徳島県文化の森総合公園文化施設（以下「文化施設」という。）の運営に関する施設の総合的な推進に関すること	課長補佐 三 橋 昭 子 （二十一世紀館課長補佐本務） 課長補佐 山 本 光 （二十一世紀館課長補佐本務） 主査兼係長 桃 内 美 香 （二十一世紀館主査兼係長本務） 係 長 中 川 雅 史 （二十一世紀館係長本務） 係 長 薬 師 神 晋 （二十一世紀館係長本務）

(2) 令和6年度当初予算の状況

観光スポーツ文化部

①一般会計

(単位：千円)

区分	目名	令和6年度 当初予算額	摘 要
にぎわい政策課	観光費	75,000	① 観光施設管理運営費 (75,000) ア 観光施設魅力アップ事業 75,000
	港湾管理費	4,000	① 港湾環境整備費 (4,000) ア 既存インフラ等利活用加速化事業 4,000
	公園費	16,000	① 公園維持修繕費 (16,000) ア 既存インフラ等利活用加速化事業 (16,000)
	計	95,000	

(注) 令和6年度「当初予算額」の欄の数値は、機構改革により所管替された後の額である。

区 分	目 名	令和6年度 当初予算額	摘 要
観光政策課	計画調査費	425,060	① 地方創生の深化のための支援費 (425,060) ア 徳島観光アプリ情報発信事業 3,200 イ 周遊促進！徳島観光すいすい事業 34,000 ウ 戦略的海外プロモーション事業 115,160 エ 徳島観光プロモーション事業 48,100 オ 宿泊キャパシティ拡大事業 15,000 カ にぎわい創出 JUMP UP事業 90,000 キ 戦略的クルーズ船・スーパーヨット誘致推進事業 90,000 ク 今こそ「飛好機！再興」事業 12,000 ケ 「全国、世界と繋がる徳島」新時代航空ネットワーク形成事業 17,600
	観光費	345,893	① 観光交流推進費 (44,594) ア とくしまロケーション・ブランド発信事業 14,357 イ 魅力あふれる「阿波とくしま」観光誘客促進事業 15,409 ウ 着地型観光コンベンション推進事業 14,828 ② 観光とくしま促進費 (132,140) ア みんなでにぎわいづくり事業 11,800 イ コンベンション誘致促進事業 28,500 ウ 歓迎徳島！外国人誘客促進事業 51,840 エ 宿泊施設投資促進事業 20,000 オ 観光施設整備資金貸付金 20,000 ③ 阿波おどり振興費 (103,000) ア 秋の徳島おどりフェスタ事業 80,000 イ 春の阿波おどり支援事業 12,000 ウ 夏の阿波おどり支援事業 11,000 ④ 広域観光推進費 (64,359) ア 四国ツーリズム創造機構負担金 35,000 イ せとうち観光推進機構負担金 29,359 ⑤ 観光関係団体助成費 (1,800) ア 日本観光協会分担金 650 イ 観光情報センター分担金 200 ウ 観光資源活用推進費補助金 950
	運輸交通対策費	288,900	① 航空対策費 (288,900) ア 航空ネットワーク利用促進事業 3,500 イ 今こそ「飛好機！再興」事業 3,000 ウ 「全国、世界と繋がる徳島」新時代航空ネットワーク形成事業 282,400
		計	1,059,853

(注) 令和6年度「当初予算額」の欄の数値は、機構改革により所管替された後の額である。

区 分	目 名	令和6年度 当初予算額	摘 要
万博推進課	計画調査費	323,221	① 広域交流連携推進費 (202,660) ア 徳島パビリオン整備事業 202,000 イ 未来を学び、未来を創る万博キャラバン事業 660 ② 地方創生の深化のための支援費 (120,561) ア 大阪・関西万博挙国一致体制推進事業 95,411 イ 「大阪・関西万博」催事企画実施事業 15,500 ウ 未来を学び、未来を創る万博キャラバン事業 6,050 エ オール徳島SDGs推進事業 3,600
	計	323,221	
スポーツ振興課	体育振興費	29,013	① 県民総体育推進費 (24,013) ア 「自転車ひろがる人・まち」づくりプロジェクト 3,000 イ スポーツ・イン・ライフ創造事業 21,013 ② 競技スポーツ重点強化対策費 (5,000) ア スポーツコミッションを核としたスポーツ立県推進事業 5,000
	計	29,013	
スポーツ交流課	計画調査費	10,569	① 地方創生の深化のための支援費 (10,569) ア とくしまスポーツレガシー実装事業 3,801 イ ワールドマスターズゲームズ2027関西レガシー先行事業 6,768
	観光費	17,000	① 観光交流推進費 (17,000) ア エンジョイ・アップ☆プロスポーツ事業 17,000
	体育振興費	40,591	① 県民総体育推進費 (40,591) ア とくしまスポーツレガシー実装事業 5,596 イ スポーツコミッションを核としたスポーツ立県推進事業 29,000 ウ 国際スポーツ大会推進体制強化事業 5,995
	計	68,160	

(注) 令和6年度「当初予算額」の欄の数値は、機構改革により所管替された後の額である。

区 分	目 名	令和6年度 当初予算額	摘 要
文化振興課	計画調査費	2,000	① 地方創生の深化のための支援費 (2,000) ア 県民文化芸術・創造発信事業 2,000
	文化及び 文化財費	80,577	① 文化振興費 (80,577) ア とくしまきらり芸術文化事業 12,898 イ 県民文化芸術・創造発信事業 10,400 ウ 「吉野川・あわ文化」を巡るとくしま文化観光推進事業 21,000 エ とくしま文化・未来創造事業 36,279
	計	82,577	
	文化及び 文化財費	62,703	① 文化財保護費 (62,703) ア 指定文化財保存修理事業費補助 20,063 イ 守護町勝瑞遺跡支援事業 6,000 ウ ユネスコ「世界の記憶」チャレンジプロジェクト 672 エ 阿波の「民俗文化財」伝承推進事業 3,232 オ 魅力実感！ふるさと徳島の文化財重点保存活用事業 9,000 カ 温故知新！「いにしえ」を訪ねて「ミライ」を創るプロジェクト 8,148 キ 「四国遍路」を世界遺産に！推進プロジェクト 11,888 ク 「鳴門の渦潮」世界遺産登録推進事業 3,700
文化資源活用課	計	62,703	

(注) 令和6年度「当初予算額」の欄の数値は、機構改革により所管替された後の額である。

区 分	目 名	令和6年度 当初予算額	摘 要
文 化 の 森 振 興 セ ン タ ー	計 画 調 査 費	66,278	① 地方創生の深化のための支援費 (66,278) ア 「新生・野外劇場」活用事業 11,280 イ 日本最古級恐竜化石含有層調査・発信プロジェクト事業 27,200 ウ 新図書館システム（仮称）構築事業 14,985 エ 「未来の鳥居龍蔵」育成プロジェクト事業 730 オ 徳島県文化の森デジタルアーカイブ構築事業 12,083
	文化の森総合 公園文化施設費	67,295	① 推進調整費 (23,295) ア 徳島県文化の森デジタルアーカイブ構築事業 23,295 ② 博物館運営費 (33,000) ア 博物館誘客強化事業 12,000 イ 文化の森千客万来事業 21,000 ③ 近代美術館運営費 (11,000) ア 文化の森千客万来事業 11,000
	計	133,573	
	観 光 ス ポ ー ツ 文 化 部 合 計	1,854,100	

(注) 令和6年度「当初予算額」の欄の数値は、機構改革により所管替された後の額である。

②特別会計

(単位：千円)

区 分	会 計 名	令和6年度 当初予算額	摘 要
観 光 政 策 課	港湾等整備事業 特 別 会 計	6,000	① 施設等運営費 (6,000) ア 万代中央ふ頭にぎわいづくり事業 6,000
	計	6,000	
観 光 ス ポ ー ツ 文 化 部 合 計		6,000	

(注) 令和6年度「当初予算額」の欄の数値は、機構改革により所管替された後の額である。

(3) 継続費の状況
 観光スポーツ文化部
 ① 一般会計

(単位：千円)

款	項	事業名	全 体 計 画					前 前 年 度 末 の 額 支 出	前 年 度 末 の 額 支 出 (見込)	当 前 年 度 支 出 額	当 前 年 度 支 出 額	翌 年 度 支 出 額	以 降 支 出 額	継続費の総額に 対する進捗率 (%)	
			年度	年割額	左 の 財 源 内 訳										一般財源
					特 定 財 源	国支出金 地方債 その他									
教 育 費	社 会 教 育 費	新 ホール 整備 事業	5												
			6												
			7	5,842,000	1,323,501	4,016,000		502,499				5,842,000		29.5	
			8	10,596,000	2,307,253	7,431,000		857,747				10,596,000		83.0	
			9	3,355,000	865,577	2,227,000		262,423				3,355,000		100.0	
			計	19,793,000	4,496,331	13,674,000		1,622,669				19,793,000			

(4) 繰越明許費の状況

① 一般会計

(単位：千円)

科目(目)	繰越額	事業名及び繰越理由
計画調査費	33,000	①広域交流連携推進費 (理由) 計画に関する諸条件のため 30,000
		②地方創生の深化のための支援費 (理由) 計画に関する諸条件のため 3,000
運輸交通対策費	70,000	①航空対策費 (理由) 計画に関する諸条件のため 70,000
観光費	137,040	①観光施設管理運営費 (理由) 計画に関する諸条件のため 75,700
		②観光とくしま促進費 (理由) 計画に関する諸条件のため 61,340
文化及び文化財費	29,766	①文化財保護費 (理由) 計画に関する諸条件のため 3,766
		②新ホール整備事業費 (理由) 計画に関する諸条件のため 26,000
体育振興費	5,000	①県民総体育推進費 (理由) 計画に関する諸条件のため 5,000
計	274,806	

(5) 債務負担行為の状況
観光スポーツ文化部

①一般会計

(単位：千円)

事項	限度額	前年度末までの支出額		当該年度以降の支出予定額		左の財源内訳			
		期間	金額	期間	金額	特定財源			一般財源
						国支出金	地方債	その他	
徳島県立渦の道の塗装等補修工事 請負契約	52,300			令和7年度	52,300		47,000		5,300
宿泊施設投資促進事業に係る補助 金交付指令 (令和6年度事業分)	500,000			自 令和7年度 至 令和14年度	500,000				500,000
大阪・関西万博における催事企画 業務委託契約	54,000			令和7年度	54,000	27,000			27,000

(6) 重点事業

I 観光立県の推進

1 国内外との動線確保

「人流・物流・商流」の拡大を図るため、積極的なエアポートセールスを展開するとともに、航空会社への運航支援や、乗継便の活用・閑散期などの利用促進に資する旅行商品造成支援、空港業務を担う人材の確保への支援、県民に対する利用促進等を実施する。

2 高付加価値なコンテンツの充実

稼ぐ観光地づくりを推進するため、事業者と地域が一体となった観光地やイベントの高付加価値化事例の創出や、本県の魅力の掘り起こしにつながる旅行商品造成を目指す旅行会社の取組を支援するとともに、徳島ならではの地域資源を活かし、「釣り」、「歴史・文化」、「ウェルネス」、「スポーツ」など、テーマ性が高く、これまでにない新たな観光コンテンツの造成を図る。

3 持続可能な観光地づくり

県内宿泊者数の拡大と観光消費額の増加につなげるため、宿泊施設の新增設に係る誘致活動等を行うとともに、旅館やホテルを新增設する事業者への支援を実施する。

また、人材不足や物価高騰に直面する観光事業者の生産性向上に資する観光DXの活用や、観光施設の高付加価値化改修などを支援し、持続可能な観光地域づくりに取り組む。

4 国内外への情報発信の強化と本県の認知度向上

インバウンド誘客を推進するため、戦略的なプロモーションやSNSを利用した情報発信、航空会社と連携した誘客に取り組むとともに、本県を含む旅行商品の造成を図るため、国内外の旅行会社への各種助成制度を充実させる。

また、港のにぎわい創出や地域経済の活性化のため、クルーズ船・スーパーヨットの受入環境の充実・強化を図るとともに、誘致を推進する。

5 大阪・関西万博に向けた挙県一致の取組推進

2025年「大阪・関西万博」を千載一遇のチャンスと捉え、「万博は『ゲートウェイ』、徳島『まるごとパビリオン』～県民が参画し、県民が創る万博～」をコンセプトに、魅力ある観光・食・文化やSDGs活動、徳島発の技術などを県内外に発信するとともに、徳島への「人の流れ」を創出する取組を挙県一致で推進することで、本県の社会経済発展の実現を目指す。

II スポーツ立県の推進

6 生涯スポーツの振興

県民の誰もが、生涯にわたり、それぞれのライフステージに応じてスポーツに親しむことができる「生涯スポーツ社会」を実現するため、総合型地域スポーツクラブ等の活用やサイクルスポーツの普及など、スポーツに参加しやすい環境づくりを推進する。

7 スポーツ立県の推進

官民連携組織である「徳島県スポーツコミッション」を核として、安全対策や競技力向上はもとより、合宿・大会誘致やスポーツ環境の整備等に取り組み、交流人口の拡大や国際交流の深化など、スポーツを通じた地域活性化を推進する。

III 文化芸術の振興

8 文化の振興

「2025年大阪・関西万博」を絶好の機会と捉え、本県の多彩な「あわ文化」の魅力に更に磨きをかけ、国内外に発信するとともに、県民が主役となる文化活動を積極的に展開し、次世代・後継者育成や地域活力の向上を図る。

9 新ホール整備の推進

県民の文化活動の更なる促進や優れた文化芸術の鑑賞機会の提供、さらには県都のにぎわいを創出し、豊かで活力ある地域社会の実現を図るため、未来に遺せる良いレガシーとなる新ホールの整備を推進する。

10 文化財の保存・活用の推進

文化財の適切な保存とともに、地域の新たな観光資源として、その将来的な継承や利活用を通じて徳島の魅力発信を図るため、地域の特色を示す様々な文化財の活用や環境整備を推進する。
また、「四国遍路」及び「鳴門の渦潮」の世界遺産登録に向けた取組を推進する。

11 「文化の森総合公園」の魅力度向上

全国最大規模の複合文化施設としての特色と各館の専門性を活かした魅力ある企画展やイベントを実施し、国内外からの誘客を促進するとともに、デジタルアーカイブ事業を推進することにより、各館所蔵資料への閲覧機会の増大を図る。
また、本県の古環境、古生物の実態解明と、それによる地域活性化を促進するため、日本最古級恐竜化石含有層の発掘調査と魅力発信事業を実施する。

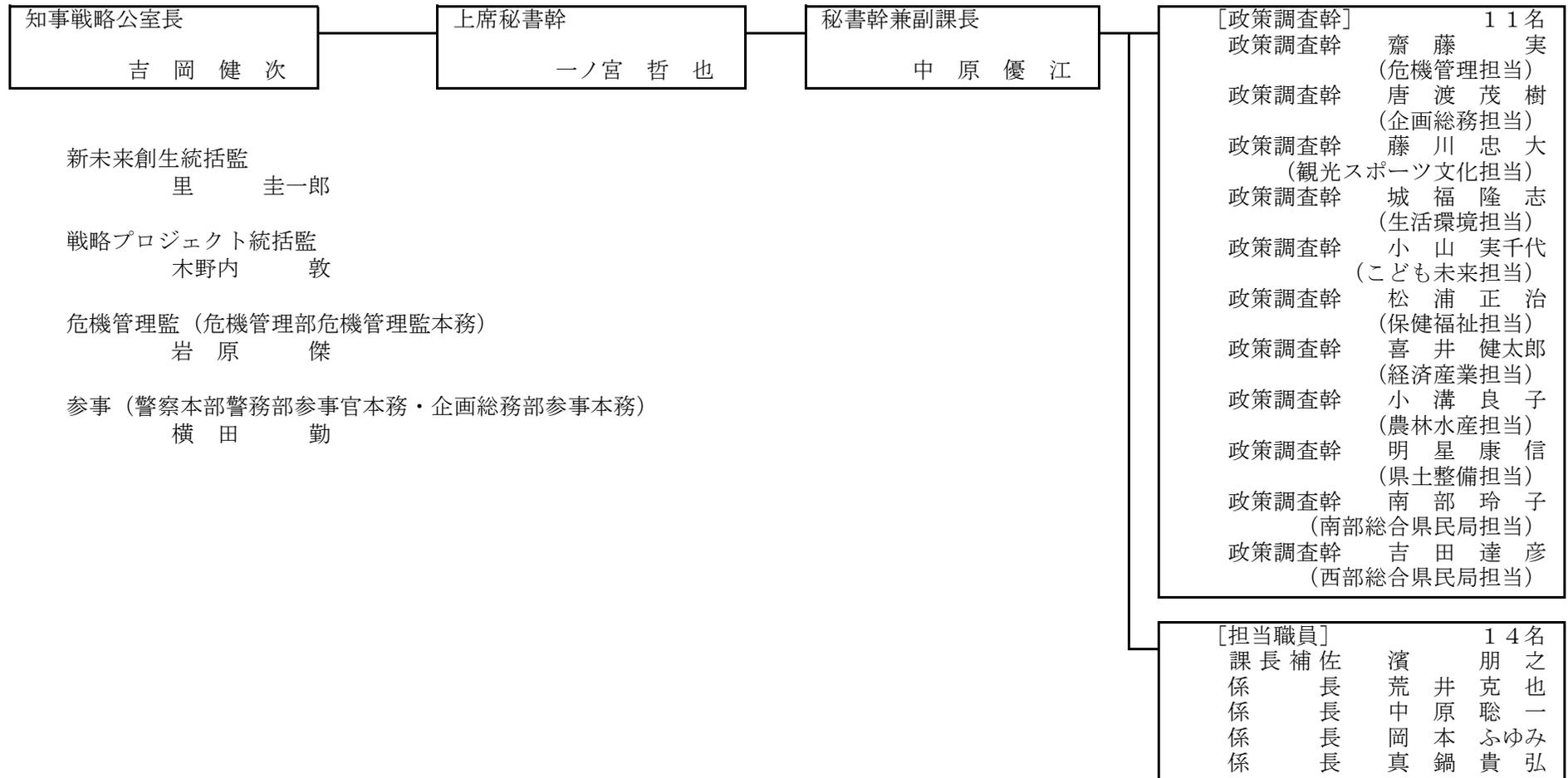
II 各部予算計上の状況

2 知事戦略公室

(1) 組織図及び事務分掌

① 組織図

担当職員数 32名（うち5名兼務）



② 事務分掌

○ 知事戦略公室

上席秘書幹 一ノ宮 哲也
秘書幹兼副課長 中原 優江

担 当 名	分 掌 事 務	担 当 者 名
	1 知事の秘書および関連事務の整理に関すること 2 副知事の秘書および関連事務の整理に関すること 3 報道機関との連絡調整に関すること	係 長 中 原 聡 一 係 長 岡 本 ふゆみ
	1 政策調整に関すること	政策調査幹 齋 藤 実 (危機管理担当) 政策調査幹 唐 渡 茂 樹 (企画総務担当) 政策調査幹 藤 川 忠 大 (観光スポーツ文化担当) 政策調査幹 城 福 隆 志 (生活環境担当) 政策調査幹 小 山 実千代 (こども未来担当) 政策調査幹 松 浦 正 治 (保健福祉担当) 政策調査幹 喜 井 健太郎 (経済産業担当) 政策調査幹 小 溝 良 子 (農林水産担当) 政策調査幹 明 星 康 信 (県土整備担当) 政策調査幹 南 部 玲 子 (南部総合県民局担当) 政策調査幹 吉 田 達 彦 (西部総合県民局担当)
	1 県の重要施策に係る調査および研究に関すること 2 県の重要プロジェクトに係る調査および研究に関すること 3 重要事項の調査および資料整理に関すること	課 長 補 佐 濱 朋 之 係 長 荒 井 克 也 係 長 真 鍋 貴 弘

(2) 令和6年度当初予算の状況

知事戦略公室

①一般会計

(単位：千円)

区 分	目 名	令和6年度 当初予算額	摘 要
知事戦略公室	広 報 費	6,991	① 広報費 (6,991) ア 未来につなげる広報広聴事業 6,991
	計	6,991	
知事戦略公室 合 計		6,991	

(注) 令和6年度「当初予算額」の欄の数値は、機構改革により所管替された後の額である。

(3) 重点事業

- 1 秘書業務の円滑な推進
知事・副知事の秘書業務の円滑な推進を図る。
- 2 県行政の総合的な企画調整の推進
各部局間の枠組みを超えた災害対策、総合調整及びプロジェクト推進を図る。

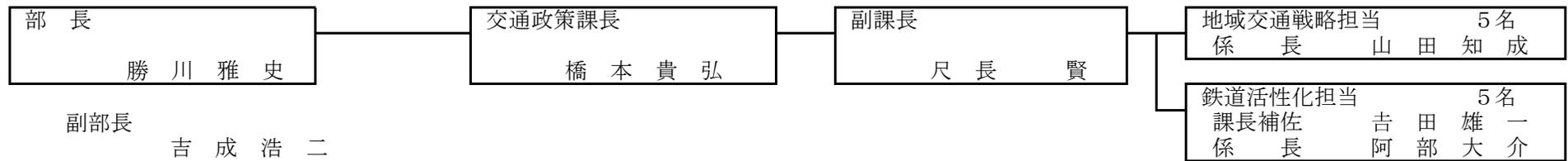
II 各部予算計上等の状況

3 生活環境部

(1) 組織図及び事務分掌

① 組織図

担当職員数 14名



② 事務分掌

○ 交通政策課

課長

橋本貴弘

副課長

尺長賢

担当名	分掌事務	担当者名
地域交通戦略担当	1 徳島県生活交通協議会に関する事 2 次世代地域公共交通ビジョン及び徳島県地域公共交通計画に関する事	係長 山田知成
鉄道活性化担当	1 鉄道に関する事 2 DMVの運行及び利用促進に関する事	課長補佐 吉田雄一 係長 阿部大介

(2) 令和6年度当初予算の状況

生活環境部

①一般会計

(単位：千円)

区分	目名	令和6年度 当初予算額	摘要
交通政策課	計画調査費	9,030	① 地方創生の深化のための支援費 (9,030) ア 阿佐東線活性化対策費 9,030 ア 未来へ続く「鉄道ネットワーク」事業 9,030
	運輸交通対策費	310,939	① 地方バス路線対策費 (309,969) ア 地域公共交通確保維持改善事業 180,537 イ 生活バス路線維持確保費 129,432 ア 次世代地域公共交通ビジョン実装事業 129,432 ② 鉄道網整備促進費 (970) ア 阿佐東線活性化対策費 970 ア 未来へ続く「鉄道ネットワーク」事業 970
交通政策課 計	計	319,969	
生活環境部 合 計	計	319,969	

(注) 令和6年度「当初予算額」の欄の数値は、機構改革により所管替された後の額である。

(3) 繰越明許費の状況

① 一般会計

(単位：千円)

科目(目)	繰越額	事業名及び繰越理由
運輸交通対策費	4,000	① 地方バス路線対策費 4,000 計画に関する諸条件のため
生活環境部 計	4,000	

(4) 重点事業

1 生活環境部

(1) 「次世代地域公共交通ビジョン」の推進

持続可能な地域公共交通ネットワークを構築するため、路線バスの運行支援に取り組むほか、交通結節点の環境整備、マイレール・マイバス意識の醸成を支援するなど、「次世代地域公共交通ビジョン」に沿った取組みを推進する。

(2) 地域公共交通の利用促進

「2025年大阪・関西万博」の開催に向け、国内外から新たな人の流れが生まれる機会を逃すことなく取り込むため、DMVをはじめ県内公共交通機関と連携し、地域公共交通の利用促進に取り組む。

II 各部予算計上等の状況

4 県土整備部

(1) 組織図及び事務分掌

① 組織図

担当職員数 43名（うち3名併任 2名兼務）



② 事務分掌

○ 県土整備政策課

課長 原田直樹
副課長 三木啓史

担当名	分掌事務	担当者名
政策調整担当	1 部内の政策調整に関する事	課長補佐 佐々木 和 憲
	2 公共事業の評価に関する事	係長 油 形 圭 係長 笹 田 明 伸

○ 都市計画課

課長 脇谷浩一
副課長 東 照 仁

担当名	分掌事務	担当者名
都市施設整備担当	1 都市公園法の施行に関する事	課長補佐 田 村 昭 則
	2 都市公園事業に関する事	主査兼係長 河 口 真 一 郎
	3 街路事業に関する事	係長 小 倉 和 係長 蔭 山 武 志

○ まちづくり室

室長 桂野 孝

担当名	分掌事務	担当者名
まちづくり担当	1 鉄道高架事業に関する事	室長補佐 篠 原 充
	2 鉄道高架事業に係るまちづくり支援に関する事	室長補佐 桂 義 教 係長 山 下 礎

○ プロジェクト室

室長 山下賢志

担当名	分掌事務	担当者名
プロジェクト担当	1 庁内の建築・改修プロジェクトの企画・技術支援に関する事	室長補佐 赤 堀 良 信 係長 上 松 祐 司

○ 港湾政策課

課長 西岡治彦
港湾経営・管理担当室長 高崎仁志
副課長 中本雅清

担当名	分掌事務	担当者名
整備担当	1 徳島小松島港、橘港における整備事業に関する事	課長補佐 小 林 貴 志 係長 中 東 陽 一

(2) 令和6年度当初予算の状況

県土整備部

①一般会計

(単位：千円)

区 分	目 名	令 和 6 年 度 当 初 予 算 額	摘 要
都 市 計 画 課	土 木 総 務 費	0	
	街 路 事 業 費	211,534	① 鉄道高架事業費 (2,534) ② 緊急地方道路整備事業費 (209,000)
	公 園 費	2,484,250	① 公園整備事業費 (2,484,250)
	計	2,695,784	
港 湾 政 策 課	港 湾 建 設 費	21,000	① 港湾環境整備事業費 (21,000)
	計	21,000	
県 土 整 備 部 合 計		2,716,784	

(注) 令和6年度「当初予算額」の欄の数値は、機構改革により所管替された後の額である。

(3) 継続費の状況

① 一般会計

(単位：千円)

款	項	事業名	全 体 計 画					前 度 ま ま 支	前 年 度 末 の 額	前 年 度 末 の 出 額 (見込)	当 該 年 度 出 額	当 該 年 度 の 出 額	翌 年 度 降 出 額	継 続 費 の 対 進 捗 率 (%)		
			年度	年割額	左の特定財源										一般財源	
					特定財源											
					国庫支出金	地方債	その他									
土木費	都市計画費	鳴門総合運動公園野球場改築事業	5	1,810,000	451,000	1,313,000		46,000		1,810,000				18.3		
			6	2,340,000	709,500	1,559,000		71,500			2,340,000	4,150,000			42.0	
			7	3,720,000	1,237,000	2,359,000		124,000					3,720,000			79.6
			8	2,020,000	1,010,000	909,000		101,000					2,020,000			100
			計	9,890,000	3,407,500	6,140,000		342,500			1,810,000	2,340,000	4,150,000	5,740,000		

(4) 繰越明許費の状況

① 一般会計

(単位：千円)

科目(目)	繰越額	事業名及び繰越理由
土木総務費	55,000	① 土木企画調整事業費 55,000 計画に関する諸条件のため
公園費	1,455,000	① 公園整備事業費 1,455,000 鳴門総合運動公園ほか2箇所 計画に関する諸条件等のため
港湾建設費	111,817	① 港湾環境整備事業費 111,817 徳島小松島港 計画に関する諸条件等のため
県土整備部計	1,621,817	

(5) 債務負担行為の状況

① 一般会計

(単位：千円)

事 項	限度額	前年度末までの支出額		当該年度以降の支出予定額		左 の 財 源 内 訳			
		期 間	金 額	期 間	金 額	特 定 財 源			一般財源
						国支出金	地方債	その他	
公園整備事業工事請負等契約	200,000			令和7年度	200,000	100,000	90,000		10,000

(6) 重点事業

1 持続可能で魅力的なまちづくり

(1) 都市公園等の整備

都市公園や港湾緑地において、こどもから高齢者まで安心して楽しめるスポーツ施設の整備を推進する。

(2) 徳島駅周辺の南北分断解消

徳島市やＪＲ四国等のステークホルダーと連携し、徳島駅北側にある車両基地移設検討を進め、中心市街地の活性化に資する鉄道の高架化に取り組む。